



奈良県感染症情報

令和2年 第17週(4月20日～4月26日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 院内感染・施設内感染を防ぐために

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	A群溶連菌咽頭炎	0.97	(0.91)	↘	→	↘	↓
2	感染性胃腸炎	0.94	(1.32)	↘	↘	↓	↗
3	突発性発しん	0.29	(0.29)	→	↓	→	↑
4	咽頭結膜熱	0.15	(0.03)	↘	↗	↓	→
5	手足口病	0.12	(0.35)	↘	↘	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

定点把握感染症の報告数は、例年に比べて低い水準で推移しています。

全国で、新型コロナウイルス感染症の報告が続いており、感染拡大を防ぐためには、一人一人が他人との接触を今より減らすことを意識し、それを実践することが大事です。まず、体調不良者は無理をせずアルバイト、仕事や学校を休み、外出を控えましょう。外出は生活の維持に必要な場合(医療機関への通院、医薬品・生活必需品の買い出し、職場への通勤、健康維持の為の散歩など)のみとし、不要不急の外出、帰省や旅行など、県をまたいでの移動は控えるようにお願いします。買い物の際は、一人、または少人数で、なるべく短時間で済ませましょう。公園や屋外の散歩は、他人との距離を保ち、混雑を避けるようにしましょう。

～院内感染・施設内感染を防ぐために～

全国的に新型コロナウイルスの医療機関や介護施設での院内感染・施設内感染が発生しています。高齢者や基礎疾患のある方が多くいるこれらの施設で集団感染が起きると医療、介護体制に多大な悪影響を及ぼします。

院内感染・施設内感染を防ぐため、以下の点に注意するようにしましょう。

・換気を励行する

換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転・点検を行いましょう。窓やドアを開けるなどして定期的に外気を取り入れる換気を行いましょう。

・人の密度を下げる

人が密集しないような環境作りを行いましょう。休憩時間をずらすなど、人の動きを工夫するようにしましょう。

・丁寧に手を洗う

手指衛生の前に目や鼻、口を触らないように注意しましょう。共用物品はなるべく減らし、医療機器、パソコンのキーボードなどの共用物品は定期的に消毒しましょう。

・職員、入院患者、入所者の健康管理を徹底する

職員は毎日出勤前に体温を測定し、発熱や呼吸器症状がある場合には仕事を休みましょう。また、集団感染を早期探知する上では職員、入院患者、入所者の体調不良者の人数などの状況を把握しておきましょう。特に同部署、同室者、担当職員と担当患者といった接触のある人同士で複数の体調不良者がいる場合には要注意です。

(掲載)

新型コロナウイルス対策 身のまわりを清潔にしましょう。

石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。

手洗いなし	換存ウイルス
約100万個	
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後	1個 約0.001% (数十個)
流水で15秒すすぐ	2個 約0.0001% (数個)

手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。正しいアルコール消毒剤を使用する必要はありません。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。
(新型コロナウイルスだけでなく、他のウイルスにも有効です。)

食器や扉などは、80℃の熱水に10分浸さらすことで消毒できます。
(熱湯は注意してください。)

濃度0.05%に薄めた上で、拭くと消毒ができます。
ハイター、ブリーチなど、製品の注意書きを確認してください。
※塩素系漂白剤は、金属を腐食させる可能性があります。また、肌や目には有害です。必ず換気を行い、保護メガネを装着してください。

厚生労働省 経済産業省

「新型コロナウイルス対策 身のまわりを清潔にしましょう。」
(厚生労働省啓発資料)
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000614437.pdf>

(参考)厚生労働省 HP「介護事業所等における新型コロナウイルス感染症への対応等について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00089.html

次回週報(18週)は、令和2年5月11日(月)に発行いたします。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 17 週 4 月 20 日 ~ 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	2 (0.04)				2 (0.20)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	5 (0.15)	1 (0.11)	2 (0.22)	1 (0.14)			1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	33 (0.97)	7 (0.78)	5 (0.56)	17 (2.43)	4 (0.67)			
感染性胃腸炎	32 (0.94)	8 (0.89)	11 (1.22)	4 (0.57)	6 (1.00)	1 (1.00)	2 (1.00)	
水痘								
手足口病	4 (0.12)	4 (0.44)						
伝染性紅斑	3 (0.09)	1 (0.11)			2 (0.33)			
突発性発しん	10 (0.29)	2 (0.22)		1 (0.14)	6 (1.00)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	2 (0.06)						2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山4)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(奈良市1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(吉野1)

❖ 第17週のトピックス ❖

◆ゴールデンウィークの帰省などに関するポスターを作成しました(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00117.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男															1						1	3009
	女																1					1	2919
RSウイルス感染症	男																						104
	女																						69
咽頭結膜熱	男			3																		4	66
	女			1		1																1	62
A群溶連菌咽頭炎	男		1	1	1	2	3	5	1				1									15	495
	女			1	2	2	4	5	1	2					1							18	406
感染性胃腸炎	男		1	1	2	1	2		1			1										12	1062
	女			1	3	2	1	2		2	1		1	1		3						20	962
水痘	男																						63
	女																						60
手足口病	男				1			1														2	43
	女				1	1																2	33
伝染性紅斑	男							1				1										2	151
	女							1														1	108
突発性発しん	男		3	4																		7	87
	女			2	1																	3	75
ヘルパンギーナ	男			1	1																	2	4
	女																						5
流行性耳下腺炎	男																						5
	女						1				1											2	6
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						14
流行性角結膜炎	男																						11
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						15
	女																						11
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						5
	女																						1

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均

